



巻頭言

岡山県倉敷市真備町 妹尾 厚男

悪夢のような出来事は日々忘れることはできません。2018年7月7日、妻春子は二階から屋根に息子齊たちからタオルで引き上げてもらって一命を取り留めることができませんでした。消防の救命ボートで運ばれた時は、周囲の岡山県倉敷市真備町の岡山県倉敷市真備町が6メートルを超える洪水で亡くなられました。思い出すだけでもぞっとします。翌日、第二福田小学校で炊き出しに来られた機構の岩村義雄理事長をはじめみなさんと親しくなりました。今日までたくさんの方々が神戸から、また地元から神戸国際支縁機構のボランティアに何度もかけつけてくださっているの感謝しています。

切り捨てられた松末

会長 岩村 義雄

立ち退きを命じられた孤立集落

乙石集落の上流に近いところに住んでおられた梶原保嗣さん(1939「昭和14」年8月30日生)は2019年2月7日に逝去されました。梶原さんは、奥さまミズミさん(同年4月18日生)によると、砂防ダム建設により、立ち退く悲劇による心労のため病院で亡くなられました。長年住み慣れた家に居住す



決壊した砂防ダム 朝倉市高木

ることが許されなかったことによる体調不良は明らかに災害関連死です。2011年の3・11以降、東北被災地で3700人近くが避難生活による体調不良により亡くなっています。災害関連死も国と被災地の自治体の対応が後手にまわっており、みすみす助かる命が見殺しにされています。

1995年の阪神・淡路大震災以降、関連死と認定されると最大500万円が支給されます。朝倉市役所は把握しているようには思えません。ミズミさんは松末全体の民生委員も務めておられたことがあり、地域でも信頼されています。砂防ダム建設のため、昨年の土石流による被害がまったくなかったにもかかわらず、家屋を出て行かざるをえない無念さを語っておられました。砂防ダムの安全神話のマイندوقントロールが役所からなされます。河川底をもコンクリートにすれば、雨、集中豪雨、治水ダムからの放流

された水量は大地に浸透することなく、人工の鉄砲水になることについて一切説明はなされません。役所も、コンクリートによる安全神話を鵜呑みにしてしまっています。

松末の悲劇は、砂防ダムや、新たなハザード・マップ(hazard map)緊急避難地図 自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化)だけではありません。また仮設住宅、みなし仮設住宅の被災者は、今年7月に、仮設住宅を追い出されたら、どこへ行けばいいのか途方に迷っておられます。被災者たちには「災害救助法」により300万円支給されたものの、約2年の生活費でなくなり、将来の生活設計は立ちゆかなくなっています。宮城県石巻市渡波、熊本県上益城郡益城町や岡山県倉敷市真備町とは異なり、被災地松末に居住は認められていません。半壊どころか無傷の家屋であっても、住人は居住、農業、林業の再開が許可されていません。「安全」について保証できないとされているからです。机の上で作成された新たなハザード・マップに従えとのお達しがあるからです。

もし安全について懸念があると思えば、日本列島のすべての地域は地盤、河川の増水の危険性、集中豪雨による滑落を心配しなければなりません。つまり、被災者のいのち、くらし、生きがいよりも、「安全帝国」という幻想を強いる官尊民卑の施策ではないでしょうか。

拙論「危機の時代から刷新の時代へ その二―見捨てられた松末―」から転載

ヤマザキ
世界のパン
ヤマザキ

Otsuka
株式会社 大塚製薬工場
〒772-8601
徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115
TEL 088-685-1151(代表)

MiYOSHi
ミヨシ石鹸株式会社
〒130-0021
東京都墨田区緑3-8-12
TEL 03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
竹中工務店
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

ベトナムの孤児たちを訪問

平澤 久紀

アントイ地区、ドンホイ地区やタインホア地区で新たな孤児に出会いました。

第5次ベトナム・水害ボランティアは、ネパールからハリ・マハラジャン氏（NNC代表）とハノイ空港で合流しました。現地のベトナムでボランティアをなさっているアイ・ティ・オアン（神戸ベトナム人会会長）氏たちも一緒に。2019年3月4日から9日まで7人が行動を共にしました。参加することによって、神戸国際支縁機構の孤児の世話、傾聴ボランティア、施設建設交渉などを学ぶためです。700キロを移動する強行スケジュールでしたが、ハリ氏も記録、写真撮影、孤児たちとの対話を深めました。



ネパールのハリ・マハラジャン氏がベトナムの孤児に傾聴ボランティア

親のいない子どもたちと話すとき、ハリ氏は涙を思わず流しておられました。ネパールのダルマスタディで、2015年4月25日に阪神・淡路大震災を上回る大地震によって地域全体が全滅しました。日本からの傾聴ボランティアとはどんなはたらきか、と2015年5月14日にテレビ取材がありました。その際、地域復興で若手の指導者として期待されていたハリ氏と親交が始まりました。やがて跡形もなくなった地域に孤児の施設を造る

ように夫婦で立ち上がられました。小生が設計した図案に基づいた、2階建ての施設の開所式を2017年9月27日に導かれしました。日本からの義援金の応援により、機構にとりネパールでは二つ目の施設でした。孤児たちは共同の生活を営み、日本の里親からの「カヨ子基金」により、そこから通学しています。ハリ夫婦は、子どもの生活、食事、教育などのため、ダルマスタディに釘付けになっておられました。ところがベトナム訪問で各地の孤児たちの実態に接し、涙がこみあげてくるのを必死にこらえておられました。なぜかと言いますと、ご夫婦はダルマスタディの孤児たちのことにのみ集中してこられたからです。ところが、ベトナムのいたるところで親のない子ども達を見て、気付かされたのです。それまでネパールの一地域のことしか考えてこなかったこと、視野が狭かったこと、神戸国際支縁機構の中で、一番立派な施設を作り上げたこと、思い上がっていたことに気づかされたようです。経済成長が著しいベトナムとちがって、アジアで最貧国である「うちの国にはもっと孤児がいる」と目が開かれました。ネパールの各地の子どもの叫びに感心が向いていなくなったことを悔いておられる涙でした。

岩村義雄理事長宅に奥さまからすぐメールが届きました。「ベトナムへ行く前と、行った後では主人の顔つき、話すこと、生活態度が一変しました。短期間でこんな風に変わった主人をはじめて見ました。手を合わせます」と。ハリ氏が帰国なさって、9日後にネパール国のシンドウ・パルチョークやゴルカで地震が発生しました。二人は現地に入り、孤児に寄り添うはたらきの写真と機構に送ってくださいました。おカネにゆとりがあるから行かれたものではありません。貧しいゆえに貧しい人たちの辛さが人一倍、共振なさったから行動なさったのです。日本のボランティア参加者の動機と似ています。「いつかおカネなどゆとりができた

ら、参加します」という裕福な方は参加なさいません。おカネという神様に仕えておられるから、無駄遣いとお考えになるのかもしれない。ですから生きていくのに精いっぱいというぎりぎりの生活をなさっている方たちの方が、苦しんでいる人たちのことを放っておけないと感情移入なさいます。貧しく学費もはらえない学生、フリーター、派遣社員の方たちが東北ボランティアなど被災地に即座に加わられるのと同じことのようにです。マナハリ・チルドレン・ホームの責任者アデッシュ・スイング氏もハリ氏がベトナムに行き、その後、国内の被災現場へ急行したことを耳にされたのでしよう。「自分たちもネパールで顧みられていない孤児たちのために行動するので、ネパール再訪問の際、一緒に行動させてください」と、すぐさま連絡が入ったそうです。貧しくとも、志ある人たちは「私はここにおります。遣わしてください」と、動き出し続けておられます。日本のみなさまからの応援がなければ実を結ばなかった感動物語を分かち合わせていただきました。ネパール、ベトナムなどに参加できたことを感謝しています。

（一社）神戸国際支縁機構

●ボランティアや移住者募集中

毎月、被災地へ赴きます。農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎します。詳細はホームページ。

●被災地への支縁物資もお願いします。

●年会費をお願いします。

会員（年度4月～翌3月）の皆さまには、季刊誌などをお送りします。

●福岡県朝倉市杷木松末、および西日本豪雨への救援金もお願いします。

31年ぶり、
ゼロから翻訳した新しい聖書

『聖書 聖書協会共同訳』
—2018年12月発行—

全国書店にて
好評発売中です
www.bible.or.jp
日本聖書協会



GAUFRES®
ゴーフル

いいものは時代をこえて生き続けます。
ゴーフルは神戸風月堂の登録商標です。425098号



神戸風月堂

URL http://www.kobe-fugetsudo.co.jp



「ヒューマニティファースト」

日本アハマディア・ムスリム協会

夢に近づき
夢を産み出す...

KINSAN

近畿産業信用組合

総合コールセンター

0120-111-019

『石巻日日新聞』(2019年1月24日付)

石巻日日新聞 2019年(平成31年)1月24日

長浜幼稚園で餅つき大会
園児元気に「どいしょー」
神戸支援機構が協力



石巻市さくら町の長浜幼稚園(園児110人)で、長浜幼稚園(後援会)主催の「餅つき大会」が22日、餅つき会が開かれた。

園児は平年度より、餅つき大会を開催し、今年ももちつき大会を開催し、地域住民らと協力した。

園児は「どいしょー」「どいしょー」と元気に叫び、餅をつき、力を入れてきねを振った。

園児は「どいしょー」「どいしょー」と元気に叫び、餅をつき、力を入れてきねを振った。

用いて、雑煮、きなこ餅などの準備をしてくださいました。

地元の方たちや、園児の親たちは園児たちの発表を楽しみました。外に出て、コアラ組、パンダ組に分かれて、お餅をつきました。外国人たちも日本の風物詩が見られると、カメラを構えて撮影をしていました。

餅つき大会

代表 村上 裕隆

2019年1月21日、宮城県石巻市渡波で、ながはま幼稚園の園児たちは震災後7回目になる餅つき大会を楽しみました。約1年間、亀山繁氏の田圃で接してきた園児たちと、べったんこ、べったんこ、と寒風を突き破るかけ声が響き渡りました。小野寺脩(修空館)館長のご好意で毎年、白や子ども用の杵をお借りしています。奥津恵教頭をはじめとして幼稚園の先生方、地元の遠藤とく子さんたちが早朝に神戸から持参したもち米を用いて、雑煮、きなこ餅などの準備をして



きなこ餅をもって阿部純子さん
(宮城県石巻市)を訪問

田植え、稲刈り、天日干し、脱穀、収穫祭といっしょに自然と接してきた園児たちも卒園間近です。虫、カエル、土にはじめは親しみを感じなかった子ども達も、幼稚園の体験教育を通じて変わりました。

できあがったきなこ餅は、独居高齢者のところにお届けしました。

餅つき楽しいね



「餅つき大会」を開催し、園児は「どいしょー」「どいしょー」と元気に叫び、餅をつき、力を入れてきねを振った。

園児は「どいしょー」「どいしょー」と元気に叫び、餅をつき、力を入れてきねを振った。

『石巻かほく』(2019年2月16日付)

餅つき体験



「餅つき大会」を開催し、園児は「どいしょー」「どいしょー」と元気に叫び、餅をつき、力を入れてきねを振った。

園児は「どいしょー」「どいしょー」と元気に叫び、餅をつき、力を入れてきねを振った。

『石鹿新聞』(2019年1月25日付)

初めて地球を一回りした日本人
『石巻若宮丸物語』⑥

阿部 和夫

プロフィール
1938年宮城県石巻市生。石巻小学校校長1999年退職。石巻市教育委員会教育長(1999～2008)。

漂流民 首都に呼び出し
ロシア国内の政変が、漂流民一行に大きな影響を及ぼすことになりました。

一八〇一年、時の皇帝パーベルが、近衛将校達のクーデターにより殺害され、アレクサンドラ一世が即位しました。彼は女帝エカテリーナの孫ですが、祖母が考えていた東方進出を実現させようとして、中断されていた日本との通商交渉の具体化を図ります。その際、漂流民送還を手土産に日本との交渉をしようとしたのです。

一八〇三年三月六日、呼び出しを受けた漂流民は「都から火急の知らせにより、至急出府せよ。出発は翌日」と告げられ、呆然としながらも、八年の滞在中に世話になった恩人や知人に挨拶を済ませ身辺整理をしました。

翌日、首都を目指しおよそ五六〇キロの馬車の旅が始まりました。漂流民十三人と一緒に行く役人アレクサンドル、そして通訳として同行する新蔵を含め十五人が、七台の馬車に分乗します。皇帝の命令による急ぐ旅なので、馬を替える以外は昼夜走り続けで、食事も馬車の中でした。

出発した次の日、猛スピードで走る馬車の振動で六歳の左太夫が乗り物酔いで体調を崩してしまい、体力の限界まできてしまっています。同じく不調を訴える清蔵の二人がブラリックで降ろされました。その後、銀三郎が麻疹に罹患していることが分かり、ベルミの養生所に収容されます。

一行は、途中のモスクワに着きました。其処に二日間滞りますが、その間、イルクーツクとは違った豪華な生活様式に驚いています。また、街の見物をさせて貰いました。クレムリンのイワノススキー広場の地下に埋もれていた「鐘の皇帝」と呼ばれる高さ六メートルもある鐘を見て圧倒されています。

モスクワからサンクトペテルブルクまでは比較的に楽な旅でした。道路がモスクワの街の様に敷石が敷かれ、隙間には土が盛られていて馬車の振動も少なかったのです。漂流民は、馬車から外の河や湖の景色を楽しむ程の余裕が出てきていました。

一行はその年の四月の末、三人の落後者を出しながらも、五十日も及ぶ旅の末に、美しい白夜が始まる時期の首都サンクトペテルブルクに着きました。(月日は和暦)



TAMANOHADA

代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

(株)吉原金属

神戸市北区道場町塩田2082

芦屋西宮市民法律事務所



津久井 進

日弁連災害復興支援委員会委員長

TEL: 0798-68-3161

(有)吉田興業

神戸市兵庫区湊町1-1

「田・山・湾の復活」(その十五)

にぶだに 二風谷の危機

1997年10月、北海道アイヌの聖地二風谷にダムができました。毎年8月20日に行われていた新造舟の進水儀式(チプサンケ)の場所が、水没してしまいました。サケ捕獲のための舟というのは樹齢数百年のバコヤナギで造られる丸木舟のことで、幅1m、長さは10m近くにもなります。チプサンケはアイヌにとって非常に重要な儀式なので、その場所が水没するのはまずい……ということで、ダム建設に対して、住民たちは裁判を起こしました。「今からでもいいから あそこにある コンクリートの塊を粉々に砕き、昔のような川 昔のようなサケを アイヌ民族である私共にかつてアイヌがくらしの場としていた周辺の山々をアイヌ民族に返還することを強く要請致します」⁵²⁾。当事者たちは、土地収用の交渉



厚真ダムの放流による被災 厚真町小学校、水道局跡
2018年11月6日

に応じず、保証金の受給も拒まれました。ところが、国交省は土地を強制収容しました。国は先住民であるアイヌへの人権無視の施策について司法を巻きこんでゴリ押ししました。「災いあれ、不正な掟を定める者 苛酷な判決を書き記す者に」に記されている「不正な」(INアヴェン「不義、悪事、虚偽」の意)は司法がすべきではありません

(イザヤ 10:1)。「ならず者のやり方は悪質である。彼は謀を巡らす。たとえ貧しい者が正当な申し立てをしても 苦しむ者を偽りの言葉で破滅に陥れる」(イザヤ 31:7)。法治国家というのは体裁だけで貧しいアイヌ人に対する実質的な悪事です。

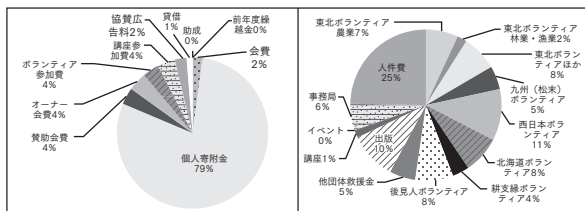
コンクリート製のダムによる放流は、2018年9月6日に起きた厚真川地区(厚真町・安平町・むかわ町)においても多くの犠牲者を産み出しました。ダムはすぐに土砂が堆積し、ヘドロをつくり、水中の生物環境を損ないます。二風谷も結局、平取ダムを新たに増設しました。厚真ダムは機能が果たせず、厚幌ダムを隣接に建造中でした。

被災者の生活より優先されています。二風谷も厚真ダムも目的は北海道経済の浮揚策として、苫小牧東部に建設する工業地帯への用水確保が目的です。経済至上主義は自然の生態、住民のくらし、いのちを損なっても、Uターンすることができず、まっしぐらにすすみます。

ダム建設前には、サケ、サクラマスやシシャモが海から産卵のために沙流川を遡上していました。「実に、被造物全体が今に至るまで、共に呻き、共に産みの苦しみを味わっていることを、わたしたちは知っています」(ローマ 8:22)。自然生態が損なわれて、「被造物」が呻き、産みの苦しみに直面しています。踏みにじられた自然と「共生」できるように、自然と人間を和解させる使節がボランティアのはたらきでもあります。

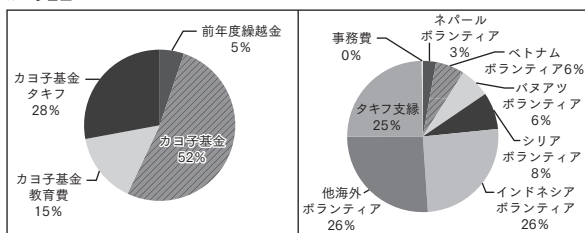
52「アイヌ民族二人の叛乱 二風谷ダム裁判の記録」(菅野茂・田中宏 三省堂 2003年 245頁)。

2018年度 神戸国際支援機構の国内全部収支



収入の部		支出の部	
内容	金額	内容	金額
前年度繰越金	4,201	東北ボランティア 農業	569,632
会費	165,800	〃 林業・漁業	172,073
個人寄附金	6,313,396	〃 ほか	626,902
賛助会費	286,000	九州（松本）ボランティア	413,159
オーナー会費	315,000	西日本ボランティア	908,290
ボランティア参加費	284,000	北海道ボランティア	657,737
講座参加費	300,000	研支隊ボランティア	296,886
協賛広告料	200,000	後見人ボランティア	672,756
貸借	101,573	他団体救援金	455,242
助成	0	出版	838,286
		講座	121,510
		イベント	12,657
		事務局	467,236
		人件費	2,040,000
計	7,969,970	計	8,252,366

カヨ子基金



収入の部		支出の部	
内容	金額	内容	金額
前年度繰越金	367,409	ネパールボランティア	180,000
カヨ子基金	3,657,833	ベトナムボランティア	394,371
カヨ子基金	1,065,000	ベトナムボランティア	413,526
カヨ子基金	1,970,854	ベトナムボランティア	504,988
		ベトナムボランティア	1,627,734
		ベトナムボランティア	1,662,000
		ベトナムボランティア	1,581,043
		ベトナムボランティア	15,000
計	7,061,096	計	6,378,662

講座などの案内

●本田哲郎セミナー

毎月第3金曜日 午前10時～正午 神戸市勤労会館 4階

●聖書のこぼ

毎月最終月曜日 午後6時半～8時 ミント神戸17階

講師：岩村義雄

※9月のみ 9月23日です。

救援金、維持会費ご協力感谢您。(敬称略)

2019年1月20日～4月20日

岩村義雄(3)、神戸国際キリスト教会(3)、川井浩三、川井 拓、「小さくされた人々のための福音」講座(3)、東垂水ルーテル教会、山下 寛、山下弘美、土手ゆき子(2)、土手 朋、日本基督教団神戸栄光教会、岡部和香、池永タケコ、在日大韓基督教会神戸教会、忠内一由、忠内有紀、内貴千代子、岡部京子、石川博一、(株)竹中工務店、山下妙子(2)、安田吉三郎(3)、酒井 彰、酒井久美子、西上千栄子、神戸聖福教会(2)、李敬淑(2)、バプアツナバンガービキニニ友好協会(2)、大國龍生(宮城県石巻市伊去波夜和氣神社宮司)、山本美和子(3)、左成和朗、木村製治(宮城県石巻市)、中道澄春(2)、浜崎照夫、本田すみ代、水沼幸三(宮城県名取市)、廣田守男、宮坂信章、宮坂和子、藤丸秀浄(法専寺住職)、ブイ・ティ・オアン、大島 修、大島敏子、樋口 寛(朝倉市松本)、水垣 渉、水垣兼子、観音寺(三鷹市)、久留島 琴(3)、東原良学、市川啓一、恩田 怜、朴 大成、阿部艶子、鄭 恵姫、手島勉矢、福井重男、福井昌子、渡辺 徹、井本敦幸(2)、白 承豪、永野眞治、藤本英樹、(株)ムラサキスポーツ、金山良雄、日本基督教団久宝教会、部落解放同盟兵庫県連合会、辻 良雄、伊藤直樹、伊藤ヨシ子(茨城県日光市)、青木玉江、泉 とも子、白瀬一郎、松森正樹、日野謙一、守屋香代子、山本 桂、阿部和夫(宮城県石巻市)、家 正治、北村恭男、金 錫孝、高野國昭、さかいようこ、長島康弘、樋口 進、津久井 進、河内常男、栗原 健(2)、石川満澄、有年米子、千葉幸一(宮城県石巻市)、赤坂さちこ(岩手県紫波郡)、阿部純子(宮城県石巻市)、樋口 進、鶴崎祥子、秋田喜代子、赤石恵理、イエス・キリスト聖成伝道教会、山本 稔

1,002,900 円

フードバンク関西の協力。山本 勝さん、土手ゆき子さんからの野菜提供に感謝。竹内喜子さんからの切手1,800円分。

カヨ子基金(海外支縁)

岩村義雄、櫻井由里子、廣瀬素子、日本基督教団神戸栄光教会、イエス・キリスト聖成伝道教会、山本 稔、池永タケコ、庄司慈明(宮城県石巻市)、神戸聖福教会(2)、李敬淑(2)、石川博一、山下妙子(2)、内貴千代子、土手ゆき子、土手 朋、井本敦幸(2)、浜崎照夫、岡部京子、宮坂信章、宮坂和子、山本美和子(3)、西上千栄子、木村製治(宮城県石巻市)、観音寺(三鷹市)、樋口 寛(朝倉市松本)、東原良学、恩田 怜、朴 大成、久留島 琴(2)、鄭 恵姫、手島勉矢、福井重男、福井昌子、渡辺 徹、青木玉江、白瀬一郎、阿部和夫(宮城県石巻市)、守屋香代子、さかいようこ、栗原 健、石川満澄、千葉幸一(宮城県石巻市)、神戸マラソン実行委員会、白 承豪、藤本英樹、日本基督教団久宝教会、(株)ムラサキスポーツ、金山良雄、松森正樹、日野謙一、山本 桂、赤坂さちこ(岩手県紫波郡)、阿部純子(宮城県石巻市)、秋田喜代子

1,248,600 円

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,400円/1年 賛助会員は、一口5,000円/1年

・郵便振替 口座 00900-8-58077 加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構

・三菱UFJ銀行 462(三宮支店) 普通 3169863 神戸国際支縁機構 岩村義雄
海外の災害緊急募金には必ず『国名』を書き添えてください。

編集後記

3月13日に神戸国際支縁機構の総会が県民会館3階で開かれました。活動が国内にとどまらず海外でも期待されていることは感謝です。インドネシアにおける孤児の施設建設に役立てるようにと、匿名の方、神戸マラソン実行委員会、多くの方から義援金によせられました。5月5日にみなさまからの寄附金が現地に届けられます。孤児を世話するインドネシア人ご夫婦も起こされています。ネパール支部のハリ・マハラジャン夫婦のように海外でも、貧しい人たち、孤児、高齢者のために震災直後に寝袋をもって出かけるボランティア道の輪が広がるように祈ります。 事務局長 本田 寿久